



平成 22 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 新立川航空機株式会社
代表者名 代表取締役社長 石戸敏雄
(コード番号 5996 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役 山本重年
(TEL. 042-529-1111)

当社が保有する立飛企業株式の議決権の是正措置実施に伴う 子会社の異動のお知らせ

本日付で、当社グループの立飛企業株式会社（以下「立飛企業」といいます。）の連結子会社であった泉興業株式会社（以下「泉興業」といいます。）及び立飛メンテナンス株式会社（以下「立飛メンテナンス」といいます。）が、当社の子会社となりましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 異動が生じた理由

平成 22 年 10 月 1 日付「グループ企業価値向上委員会設置のお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、今般、立飛企業とその子会社である泉興業及び立飛メンテナンスが保有する当社株式に係る議決権割合が、3 社合算して 4 分の 1 以上（平成 22 年 3 月 31 日時点において立飛企業 24.26%、泉興業 0.50%、立飛メンテナンス 0.25%）であったことが判明し、会社法 308 条 1 項に基づく相互保有規制により、平成 19 年 3 月期以降の立飛企業の定時株主総会において、当社が立飛企業に対して有する議決権（平成 22 年 3 月 31 日時点で 39.8%）の行使に疑義が生じていたことが判明いたしました。

当社は、今後も立飛企業の大株主であると認識して同社との関係を築いていくことが当社の企業価値の向上に資すると考え、今後このような疑義の生ずることのないよう、速やかに、当社が保有する立飛企業株式の議決権の是正措置を実施する必要があると認識し、立飛企業、泉興業及び立飛メンテナンスとも協議の上、この度、立飛企業が、泉興業及び立飛メンテナンスが実施する自社株買いに応じ、立飛企業が保有する泉興業株式及び立飛メンテナンス株式の全部を両社に譲渡することとし、また、あわせて、泉興業が、立飛メンテナンスが実施する自社株買いに応じ、泉興業が保有する立飛メンテナンス株式の一部を立飛メンテナンスに譲渡する措置をとることの報告を受け、これを了知いたしました。これにより、泉興業及び立飛メンテナンスは、立飛企業の子会社ではなくなり、これにともなって下記 3 のとおり、立飛メンテナンスが当社の子会社となり、当社及び立飛メンテナンスの保有分を合算することにより泉興業が当社の子会社となります。

かかる措置の実施により、立飛企業（子会社 2 社を含む。）が保有する当社株式に係る議決権割合の合計は 4 分の 1 未満となるため、今後は、上記の当社が立飛企業に対して有する議決権行使

に関する一切の疑義は払拭されたこととなります。

なお、当社は、上記平成 22 年 10 月 1 日付リリースにてグループ企業価値向上委員会の設置を予定していることをご知らせしておりましたが、本日開催の取締役会にて同委員会の設置を正式に決議いたしました。同委員会は、速やかに、当社グループ（当社、立飛企業、泉興業、立飛メンテナンス及び立飛開発株式会社）の資本政策及び事業政策について、検討を行い、当社は同委員会の判断を最大限に尊重しながら、最終的には、当社の株主・投資家の皆様をはじめとするステークホルダーの利益に沿うよう判断してまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 泉興業株式会社

①	所在地	東京都立川市泉町 935 番地		
②	代表者の氏名	代表取締役社長 矢島 政明		
③	設立年月日	昭和 57 年 8 月 20 日		
④	事業内容	たばこ、飲料水の販売、電算機計算業務受託他		
⑤	資本金	22 百万円		
⑥	大株主 持株比率	立飛企業株式会社	12,000 株	27.27%
		立飛開発株式会社	11,000 株	25%
		当社	10,500 株	23.86%
		立飛メンテナンス株式会社	10,500 株	23.86%
⑦	上場会社 との関係	資本関係：上記⑥のとおり当社が 23.86%を出資しております。		
		人的関係：当社の取締役 1 名と従業員 1 名が取締役として兼務しております。		
		取引関係：当社は、当該会社に電算業務を委託しております。		
⑧最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
	売上高	288 百万円	238 百万円	197 百万円
	営業損益	29 百万円	15 百万円	22 百万円
	経常損益	32 百万円	17 百万円	25 百万円
	当期純損益	84 百万円	△ 49 百万円	18 百万円
	純資産	415 百万円	366 百万円	385 百万円
	総資産	512 百万円	421 百万円	433 百万円

(2) 立飛メンテナンス株式会社

①	所在地	東京都立川市泉町 841 番地		
②	代表者の氏名	代表取締役社長 池田 道夫		
③	設立年月日	平成 2 年 8 月 24 日		
④	事業内容	不動産の管理、造園、緑地管理		
⑤	資本金	10 百万円		
⑥	大株主 持株比率	立飛企業株式会社 104 株 52% 当社 48 株 24% 泉興業株式会社 48 株 24%		
⑦	上場会社 との関係	資本関係：上記⑥のとおり当社が 24%を出資しております		
		人的関係：従業員 1 名が取締役として兼務しております。		
		取引関係：当社は、当該会社に清掃業務を委託しております。		
⑧最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
	売上高	367 百万円	325 百万円	336 百万円
	営業損益	71 百万円	61 百万円	85 百万円
	経常損益	75 百万円	65 百万円	88 百万円
	当期純損益	45 百万円	39 百万円	52 百万円
	純資産	538 百万円	577 百万円	630 百万円
	総資産	612 百万円	635 百万円	701 百万円

3. 取得株式数及び譲渡前後の所有割合

本件により当社が取得する株式はありませんが、議決権の所有割合は以下のとおりとなります。

	泉興業	立飛メンテナンス
譲渡前の所有株式数 (議決権の所有割合)	1 万 500 株 (23.86%)	48 株 (24%)
譲渡株式数	0 株	0 株
譲渡後の所有株式数 (議決権の所有割合)	1 万 500 株 注 1 (32.81%)	48 株 注 2 (100%)

注 1：当社子会社となる立飛メンテナンスの間接保有分（32.81%）を合算すると、65.62%となります。

注 2：立飛メンテナンスが保有する泉興業株式が 25%以上となることにより、相互保有規制によって泉興業は保有する立飛メンテナンス株式の議決権を有しないこととなります。その結果、当社が立飛メンテナンスの 100%の議決権を所有することとなります。

なお、上記 1 記載の泉興業及び立飛メンテナンスによる自社株買いがなされた後の両社の大株主持株比率については以下のとおりとなります。

(1) 泉興業株式会社

①	大株主 持株比率	立飛開発株式会社	11,000 株	34.38%
		当社	10,500 株	32.81%
		立飛メンテナンス株式会社	10,500 株	32.81%

(2) 立飛メンテナンス株式会社

①	大株主 持株比率	当社	48 株	100% (76.19%) 注
		泉興業株式会社	15 株	0% (23.81%) 注

注：立飛メンテナンスが保有する泉興業株式が 25%以上となることにより、相互保有規制によって泉興業は保有する立飛メンテナンス株式の議決権を有しないこととなります。その結果、当社が立飛メンテナンスの 100%の議決権を所有することとなります。

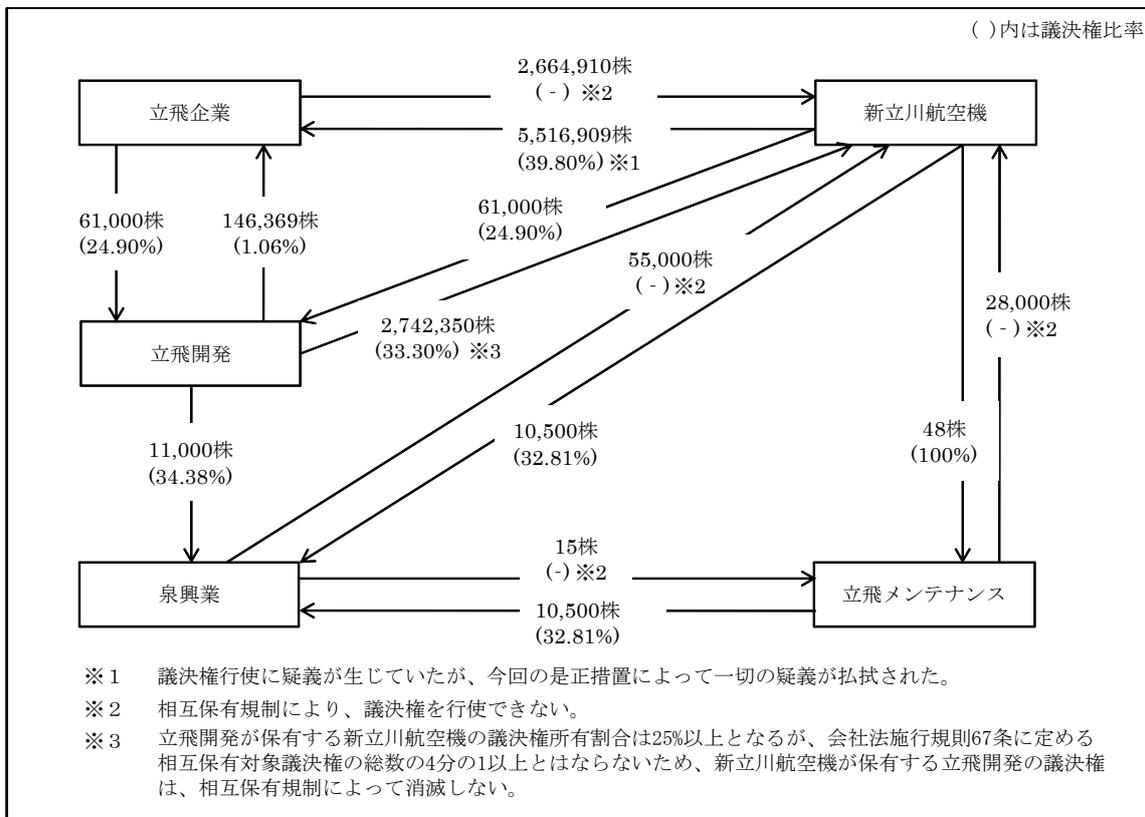
4. 今後の見通し

本件が単体業績に与える影響は、軽微であります。

なお、当社は連結財務諸表を作成しておりません。連結財務諸表作成の要否、時期、影響に関しては現在精査中ですが、連結業績予想の開示が必要であることが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

5. ご参考

子会社異動後の関係図



以上